

平成27年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	○新潟大学、福島大学	主たる交流先	トルコ
事 業 名	経験・知恵と先端技術の融合による、防災を意識したレジリエントな農学人材養成		

〔評価コメント〕

本事業計画は、新潟大学、福島大学とトルコのアンカラ大学、エーゲ大学、中東工科大学の計5大学が協働して、農・食・防災・復興分野の2交流プログラム（グローバル農力養成プログラム、グローバル防災・復興プログラム）を開設し、その学習を通じてレジリエンスを身につけたグローバルな農食スペシャリストの育成と教育フレームワークの構築を目的としたものであり、日本とトルコ両国に共通するこれらの課題を解決する人材の育成を目標としている点は高く評価できる。

また、実績に基づく交流プログラムの内容に合ったインターンシップ先の確保や、大学間の単位互換制度、本事業に特化したTAやチューターを配置することによる学生目線でのケアといった受入学生へのきめ細かい支援体制等が計画されている点も評価できる。

一方で、カリキュラムの面では、短期コースのグローバルなPBL型と中・長期コースの特定課題追求型に関する交流プログラムの内容がやや具体性に欠けるため、日本人学生のキャリア形成に資する内容となるよう、更なる検討が望まれる。

最後に、今回「大学の世界展開力強化事業」に採択された貴学におかれては、将来の日本とトルコとの関係を見据え、トルコとの間の架け橋となるリーダー人材の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、事業内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。